会長		担当理事		会計	

埼医業Ⅱ第1920号
令和4年1月14日

郡市・大学医師会
地域包括ケアシステム担当理事　　殿

埼玉県医師会長　金　井　忠　男
(担当常任理事　鹿　嶋　広　久)

日本リハビリテーション病院・施設協会主催
「地域リハビリテーション研修会」動画配信について（周知依頼）

時下益々ご清祥のこととお慶び申し上げます。平素は格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。

標記の件について、一般社団法人日本リハビリテーション病院・施設協会から別紙（写）のとおり通知がありましたので、お知らせいたします。

つきましては、貴会におかれましてもご了知いただき、会員に周知くださいますようお願い申し上げます。

担当：埼玉県医師会　業務Ⅱ課（森田）
TEL：０４８－８２４－２６１１
FAX：０４８－８２２－８５１５
E-mail：morita@office.saitama.med.or.jp

草加八潮医師会 収受 4.1.17 第1111号

写

令和４年１月吉日

地域リハビリテーション関係者様

一般社団法人 日本リハビリテーション病院・施設協会
会　長　　斉藤　正身

厚生労働省 令和３年度老人保健健康増進等事業（老人保健事業推進費等補助金）
「地域リハビリテーション研修会」
動画配信のお知らせ および 周知依頼

謹啓　時下ますますご清祥の段、心よりお慶び申し上げます。平素より本会活動に格段のご理解とご協力を賜り、厚く御礼を申し上げます。

この度、一般社団法人 日本リハビリテーション病院・施設協会は、厚生労働省より採択を受け実施しております、令和 3 年度老人保健健康増進等事業「地域リハビリテーション体制推進に向けた実態調査事業」の一環として、表題研修会（動画配信）を開催する運びとなりました。

地域リハビリテーションの体制は各都道府県の様々な状況により、その充実度は異なる現状にあります。このような状況の対策として、厚生労働省より行政と関係機関・団体との連携の促進・深化による地域リハビリテーションの体制強化を図るよう、令和３年５月に指針の見直しが実施されました。

本会では昨年度事業として、地域リハビリテーション支援体制における各都道府県・市町村の状況に合わせた実践方法を提示した体制整備マニュアルを作成いたしました。さらに、本年度事業におきまして実施した調査結果も踏まえ、本研修会を開催いたします。

つきましては、本事業の趣旨をご賢察いただき、動画のご視聴をお願いしますとともに、関係者へのご周知にご協力いただけますよう、何卒よろしくお願い申し上げます。

謹白

記

１．同封資料　：研修会案内チラシ　１部
２．開催方法　：YouTube を使ったオンデマンド配信
３．配信期間　：2022 年 2 月 7 日（月）～2 月 18 日（金）
４．視 聴 料　：無料
５．申込方法　：下記 URL または QR コードよりお申し込みください。
https://ssl.form-mailer.jp/fms/f139b8f1699796
６．お問い合わせ先
日本リハビリテーション病院・施設協会 ： r03-rouken@rehakyoh.jp

以上

【総論】地域包括ケアを支える地域リハビリテーション／地域リハビリテーション支援体制
【進展編】効果的な市町村支援に向けた地域リハ支援体制の活用／市町村への

地域リハビリテーション研修会

支援の実際／市町村事業における専門職の活用：効果的な市町村事業の実施に向

2022/2/7 Mon－18 Fri

オンデマンド配信※［参加費無料］

※ 配信期間中、お好きな時間に視聴いただけます。

地域リハビリテーション支援体制において、 行政・医師会・関係団体との連携・協働など、三者協働体制の構築に関する具体的なプロセスや活動内容等を具体的に示し、 各都道府県における地域の実情に応じた地域リハビリテーション体制の構築・深化に向けた一助としつつ、地域リハビリテーションと地域包括ケアの概念を共有することを目的に、 本研修を開催します。

【対象者】

行政担当者（都道府県・市町村関係者）、地域リハに係る関係団体および専門職

【プログラム】

	内容	
総論	地域包括ケアを支える地域リハビリテーション	・地域リハの歴史と概念（地域包括ケアとの関係性） ・地域リハ支援体制の意義と効果 ・地域リハ支援体制の全体像と役割
	地域リハビリテーション支援体制の構築に向けて	・厚労省における地域リハビリテーションのビジョン ・地域リハ支援体制のあるべき方向性 ・地域リハビリテーション活動支援事業への期待
都道府県	【創生編】地域リハ支援体制のロードマップと実際	・地域リハ支援体制の構築に向けたプロセス ・関係団体との連携に向けた工夫と役割分担 ・地域リハ協議会／県リハ支援センターの役割と実践 ・庁内連携と予算の確保
	【進展編】効果的な市町村支援に向けた地域リハ支援体制の活用	・市町村支援の仕組みづくり ・広域的支援が可能な人材育成（関係団体との協働） ・関係団体・機関との情報連携の促進
	【発展編】地域包括ケアに資する地域リハ支援体制の活用・実践	・保健・福祉・医療・介護の枠を超えた地域リハ体制の整備 ・地域共生社会（理念）の実現に向けた先進事例の紹介
広域／圏域	【創生編】広域的な市町村支援の実際	・住民支援に資する人材育成の体制と工夫 ・派遣体制の構築に向けた人材確保 ・行政機関との信頼関係の構築 ・活動財源の確保方法
	【進展編】市町村への伴走的支援の実際と工夫	・市町村課題の把握と分析手法 ・市町村事業の企画・実践への支援 ・地域リハ支援センターの効率的な運営
	【発展編】複数市町村の広域連携と地域包括ケアの拠点機能	・高次脳や認知症対応の拠点機能の実例 ・複数市町村間における連携促進の工夫
市区町村	【創生編】市町村事業における専門職の活用 －効果的な市町村事業の実施に向けて－	・庁内関連部署、関連機関・団体との連携 ・ニーズ調査等を活用した事業の実践 ・活動に必要な予算の確保方法
	【創生編】市町村事業における専門職の活用 －市町村支援として専門職にできること－	・市町村事業における各専門職の実際 ・地域リハビリテーション活動支援事業の特長と活用方法 ・保健事業と介護予防の一体的な実施
	【進展編】地域課題（ニーズ）の発見と事業展開	・指標を用いた地域課題の抽出手法 ・地域課題に基づく専門職と連携した事業創出の実際 ・市町村における地域リハ支援体制の構築と協議の場
	【発展編】連動性ある事業展開とPDCAの実践	・指標を用いた事業の効果判定 ・複数事業間の連動性から見える課題と対策 ・課題分析と対策検討における専門職の活用

【申込方法】 QRコードまたは下記URLからお申し込みください。

https://ssl.form-mailer.jp/fms/f139b8f1699796

締め切り：2月17日（木）16時

エントリーはこちらから

【お問合せ】 日本リハビリテーション病院・施設協会

（担当：染谷）

お問合せはメールにてお願いいたします。

E-mail r03-rouken@rehakyoh.jp